



Laurus International
School of Science

ローラスインターナショナルスクール株式会社

会社説明

関東最大規模のインターナショナルスクールグループ

自分で未来を切り拓ける子供を育てる日本で唯一のサイエンス・インターナショナルスクール

・初等部（6歳～）

カリキュラムは、専門講師を中心としたカリキュラムチームによって作成されており、オリジナルのSTEMカリキュラムと国際基準の初等カリキュラムを組み合わせ、少人数精鋭による高い教育水準で、グローバルに活躍できる人材を育てます。

・キンダーガーデン（3歳～6歳）

年齢別に3学年に分けることでしっかりと英語力を身に付けます。

サイエンスとリテラシーを2本の柱に卒園時にはサイエンス学習のプレゼンテーションができるまでに。

外遊びPEの授業も積極的に行い、知的成長と心身の発達も促すバランスのとれた教育を行っています。

・プリスクール（1歳半～3歳）

最も理想的なかたちで英語を習得できるクラスです。

英語の環境で過ごすうちに自然に英語や英語圏文化を習得し、さらに集団マナーや社会性も身につけることができます。

独自のカリキュラムで独立心と学ぶ意欲を最大限にひきだします。

<サイエンス教育>

現代はネット社会。ありとあらゆる情報で溢れています。

その情報の洪水に流されることなく、自分の頭で分析し、考えられるようにするのがクリティカルシンキング。

なぜだろう？ どうして？ と問いながら仮説をたて、実験を繰り返したり観察を継続的にを行い、様々な角度から客観的に分析することで自分で考える力をつけることができます。

またサイエンスにより探究心も深まりや直観力も鋭くなるのです。

ローラスではサイエンスの授業を毎日行い、生徒のクリティカルシンキングの基礎をつくります。

子供たちにとってサイエンスは強いられる勉強ではありません。

楽しくてたまらない体験の積み重ね、わくわくどきどき子供たちの生きる力を培い、自分の頭で思考するちからを育み、未来のサイエンティストを育てるのです。

<ケンブリッジカリキュラム>

ローラスインターナショナルスクールオブサイエンスは、2019年にケンブリッジ大学国際教育機構の認定を受けました。

ケンブリッジ大学国際教育機構はケンブリッジ大学の非営利団体で、160カ国以上、10,000校に国際教育プログラム、試験、資格を提供しています。その資格は、世界中の多くの一流大学への進学や海外での就職時にも認められています。

ケンブリッジ大学国際教育機構の認定とは、つまりローラス インターナショナルスクール オブ サイエンスがケンブリッジ

インターナショナルスクールの1つとして国際的に認定されたケンブリッジカリキュラムと教育評価を提供する許可を正式

に与えられたことを意味しています。

当校は今後中等部、高等部の設立も計画しています。ケンブリッジ教育プログラムを勉強している生徒は誰でも、ローラス

で学び将来大学に進学することもできますし、世界中のあらゆる国際教育プログラムに編入することもできます。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

インターナショナルスクール

代表取締役

日置 麻実

設立年

2003年11月21日

従業員数

101 - 500人

URL

<http://www.laurus-school.com/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1050014

東京都 港区 芝2-31-15

北海芝ビル5階
